

【目次】

- 【1】 第 54 回全国大会テーマ・報告者紹介
- 【2】 第 54 回全国大会ご協力お願い
- 【3】 関西支部各研究会(全国・支部)の活動
 - 特集：学校給食における生産性向上
- 【4】 他学会、他支部、その他関連講演・講習会等の案内
- 【5】 その他お知らせ・ご連絡

♪==♪==♪==♪==♪==♪==♪

日本生産管理学会関西支部・メルマガ受信ご希望各位

大阪学院大学の葛西です。

本来 4 月に発効する予定が 2 か月遅れになり、申し訳ございませんでした。

本日から、関西支部が担当する第 54 回全国大会の参加・研究発表の申し込みが始まりました。

6 月になっても関西において新しい変異型コロナが出、緊急事態宣言も続いています。今秋の全国大会は当初から対面・遠隔併用での運用を目指しておりますが、大阪や参加者の地域において緊急事態宣言が発出されている場合は、対面希望で申し込んでいただいても、全面遠隔にする場合もございますし、また変更希望受付など、柔軟に対応をする予定です。その一方で、徐々にワクチンが普及し始めるなどの状況も見え始めています。

特別講演をいただく先生方には、緊急事態宣言がない状況の下でといった条件付きながら、弊学までお越し下さるとのお言葉を頂いている方もいらっしゃると思いますので、ぜひ大会にご参加いただき、さらに久方ぶりの対面含めた大会でもありますので、直接日頃の疑問や悩みも直接お聞きできる機会ととらえていただければと思います。

大会では英語での発表も受け付けます。ぜひチャレンジいただければと思います。

今号では、関西支部担当の次回大会の準備状況と、基調・特別講演のテーマ・講演者に関する情報をご紹介します。ぜひ関心をお持ちいただき、ご意見・またご協力をいただけますと幸いです。

1000 字以上のテキストが送付できない関係上、続きは添付にてお読みください。

最後までお付き合いくださいますよう、よろしく願いいたします。

発行：日本生産管理学会関西支部

連絡先：葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

【1】第 54 回全国大会テーマ・報告者紹介

ご案内の通り、第 54 回全国大会の統一論題は「製造業のニュー・ノーマル—事業革新への DX(デジタル・トランスフォーメーション)—」としています。DX についてはすでにさまざまところで取り上げられ、取り組んでいる企業も多くなりました。また、政府主導での DX 認定制度の創設など、さまざまな取り組みがなされている一方、特に中小企業での取り組みの加速化が課題となっています。

5 月 28 日に公開されたものづくり白書 2021 のテーマは、「—製造業のニューノーマル／レジリエンス・グリーン・デジタル—」ですが、デジタル実現のためにも、人材をその最も重要な課題としており、一足飛びに行かない、時間のかかる取り組みだということが改めて示された形となりました。この根の深い課題に、さまざまな取り組みを進めておられる会員の皆様からの多くの知見が集まれば、大会としての幅と奥行きが広がると思います。

そして講演会は、予定通り以下の3名の方に実施いただきます。

- <1>基調講演：経済産業省 商務情報政策局情報経済課アーキテクチャ戦略企画室長 和泉 憲明氏
「New Normal 時代のDX推進と政策展開(仮)」
- <2>特別講演 1: ソフトバンク(株) 法人プロダクト&事業戦略本部デジタルオートメーション事業第2
統括部 統括部長 梅村 淳史氏
「デジタル化と5G」
- <3>特別講演 2: 前大阪府箕面市長、クモノスコーポレーション(株)取締役チーフビジネスイノベーター、
大阪大学大学院高等司法研究科招聘教授 関西学院大学経営戦略研究科客員教授
倉田 哲郎 氏 仮題:「デジタルツインによるスマートシティの実現」

特別講演1にて講演いただく梅村氏は、ソフトバンク(株)の法人部門を担当されています。2020年度の決算において、同社は国内最大となる純利益4.99兆円をたたき出しました。M&Aによる投資先の会社の利益が大きかった点もありますが、本業においては、法人部門の伸びが前年比+29%と大きかったことが牽引しました。同社の法人向け事業は、国内大手企業の95%と取引を行い、提携先とのコラボレーションによって新たな価値創造を試みています。直近の報道では、JR東日本との建設工事リモート監督業務の実現に向けた5G×デジタルツインの実証実験を開始するなど、取り組みの幅を広げています。

https://www.softbank.jp/corp/news/press/sbkk/2021/20210226_01/

梅村氏からは、5Gを使ったすでに「近未来となっている社会変革について、非常に夢のあるお話をお聞かせいただけたと思います。

梅村氏は、緊急事態宣言などの問題がない状況であれば、大会にリアルでご参加いただけることになっています。ぜひ皆様も講演会にご参加ください。

【2】大会ご協力のお願

<1> 講師アテンド者募集

- ・講演会講師の方は、状況が許せば会場にお越しいただけるように進めており、当日会場にて講師の和泉氏、梅村氏のアテンドを頂ける方をそれぞれ募集しています。ご本人と直接お話できる機会ともなりますので、ぜひお申し出頂けると助かります。

<2> 大会への積極参加をお願いします。

- ・第54回全国大会は以下のスケジュールで期日を設定しています。ご協力のうえ、会員の皆様が積極的にご参加下さることをお願いいたします。

研究発表申込受付 (Web) 2021年6月7日(月) ~ 2021年7月26日(月) 締切

予稿論文原稿受付 (Web) 2021年6月7日(月) ~ 2021年8月2日(月) 締切

大会参加申込 (Web) 2021年6月7日(月) ~ 2021年8月16日(月) 締切

参加費等支払い 2021年6月7日(月) ~ 2021年8月23日(月) 支払期限

【3】生産管理学会関西支部各研究会(全国・支部)の活動

関心のある研究会がございましたら、直接各「連絡先」までご連絡ください。

<1> 生産性向上研究会(旧食品産業研究会を発展的に継承)

- ・次回予定: 6/16(土) 14:00~17:00, 7/17(土), 14:00~17:00
場所未定(対面の場合はスクラムソフトウェア様会議室、オンラインの場合はZoom使用)
- ・連絡先: 林 芳樹 (kyo884@khaki.plala.or.jp)

<2> SDGsのビジネス戦略研究会

- ・次回予定: 4月24日(土) 14時-17時, 於: オンライン開催(Microsoft Teams使用)
- ・連絡先: 入江安孝 (yirie@iriesys.jp)

<3> 新資本主義研究会 (SDGsのビジネス戦略研究会と同時開催)

- ・次回予定: 7月3日(土) 14時-17時, 於: オンライン開催(Microsoft Teams使用)
- ・連絡先: 入江安孝 (yirie@iriesys.jp)

<4> 関西生産管理資格制度研究会

- ・ 次回予定: 7/25(日) 10:00~11:30 オンライン会議 (Zoom)
- ・ 連絡先: 柏原秀明 (kasihara@mbox.kyoto-inet.or.jp)

<5> 学校給食における生産性向上

- ・ 次回予定: 未定
- ・ 連絡先: 葛西恵里子 (ekasai@hi-ho.ne.jp)

・ 各研究会の活動の詳細を1つずつ紹介するコーナー、第6回は、学校給食における生産性向上です。

2021年6月1日

学校給食における生産性向上

葛西恵里子

当研究会は、学校給食の製造過程における生産性の向上を実現するために、実態の解明と解決策の提言を行うことを目的として研究を行っています。メンバーは、当学会関西支部の者と、日本給食経営管理学会の方々とが連携し、不定期に開催しております。

私たちが生きるために必須である「食」を扱う産業の中でも、給食産業というのは就業者10万人にも上る最大の産業の一つです。就学中の児童・生徒の昼食を賄うことによって、食育の実現、家庭の経済その他の問題の救済、女性の社会進出への負担軽減など、給食が社会に果たす役割は非常に大きなものがあります。

その一方、給食を産業として見た場合、多くの課題を有していることも事実です。それは給食の価格構造に表れていると言えるでしょう。まず給食費は、保護者が支払う食材費のほかに、自治体が負担する、設備費・人件費・光熱費といった費用が多くかかり、調査してきたいくつかの自治体では、1食の額が550円~750円程度と、大きなばらつきがあります。このうちの約45%程度が食材費、自治体負担は55%程度といったところが平均的な負担額で、自治体負担は300円~410円ぐらいかかっていることとなります。これは財政難をかかえる自治体にとって大きな負担であります。特に最近のコロナ禍で、ファミリーレストランや持ち帰り弁当などでも、4-500円と安く・食べ応えがある食事を提供し、なおかつ利益を上げていることを考えると、給食の価格が本来の適切な価格かどうかを考える必要があります。

食材費以外での価格の高さは、人件費に由来するところが大きいと考えられます。人件費が大きくなる要因として、①製造工程における形式重視の衛生規制による、動線や作業効率の悪化、②設備更新が難しいため、作業性の悪い設備の使用継続、③作業リーダー不在で、勘と経験による阿吽の呼吸での作業、④人件費抑制をはかるため、作業者が長期雇用契約とならず、パート中心の不安定な労働条件、といったことが考えられます。一方社会を見ると、労働人口の減少や外国人労働者の減少より、3Kに値するような労働を早急に改善しなければ、給食制度そのものが維持できなくなることも十分に考えられます。そのため、特にこれら人件費にまつわる課題の解決によって、給食費全体を低減させることを目指していきたいと考えています。

ただし、給食には様々な利権の問題もあり、手を付けること自体がタブーとなっている自治体も現に存在します。明確な窓口が不明な自治体もあり、実態解明そのものが難しい状況でもあります。興味をお感じになる方は是非、一度お声がけください。

・ 連絡先: 葛西恵里子 (ekasai@hi-ho.ne.jp)

[4]他学会、他支部、その他関連講演・講習会等の案内

<1> PICMET' 22

開催日程 2022年8月7-11日 於:米国ポートランド the DoubleTree by Hilton Portland hotel

テーマ Technology Management and Leadership in Digital Transformation – Looking Ahead to Post-COVID Era

スケジュール ・ Submission of new abstracts (up to 200-words): June 30, 2021

・ Submission of the full papers for accepted new abstracts: August 31, 2021

詳細は PICMET' 21 ウェブサイト (www.picmet.org)にて、ご確認ください。

<2> 日本経営工学会関西支部 特別講演会

日時:令和3(2021)年6月26日(土) 15:00~16:30

場所:オンライン(Zoom)

演題:(未定)「メタヒューリスティクス」あるいは「機械学習および統計解析」の産業応用についてを予定

講演者:近畿大学工学部情報学科 教授 谷崎 隆士 氏

ホームページ:<https://sites.google.com/site/jimakansai/home> を参照ください。

【5】その他お知らせ・ご連絡

・ 情報提供のお願い

本メルマガは、関連の皆様で作り上げていきます。

◎他学会・他支部、その他関連講演会、書籍出版等、お手持ちの情報がございましたら、末尾「連絡先」までご一報ください。

次回発行は2021年8/上~中旬を予定しています。

2021年7/末を目途に連絡をいただくと幸いです。

・ 読者募集・拡散のお願い

本メルマガは、学会内外に関わらず、拡散歓迎です。

生産管理に興味をお持ちの方に広く知っていただけますと幸いです。継続して受信希望のある方は、直接送付いたしますので、末尾「連絡先」までご一報ください。

本日の内容は以上です。

新型コロナウイルスは強化しています。ぜひ皆様も、お気をつけてお過ごしください。

発行:日本生産管理学会関西支部

連絡先:葛西恵里子(ekasai@hi-ho.ne.jp)

*このメールは日本生産管理学会関西支部会員および学会内外の希望された方へ配信しています。

また、このメールのリストに登録の各位のアドレスは、生産管理学会のリストと同期できません。

アドレス変更をされる場合は、下記発行者までご一報ください。